

備中高梁玉島戊辰の変150年〔特別展3〕

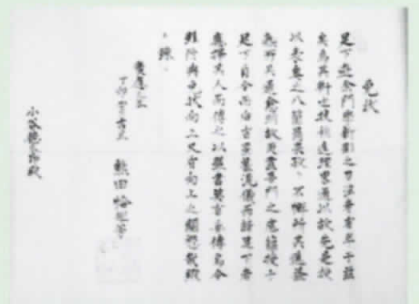
熊田 恰(備中松山藩士)~武士道を貫いたラストサムライ~ 没後150年
備中松山藩幕末人物・玉島変遷・剣術(熊田家蔵初公開)

熊田恰 板倉勝職・板倉勝静 山田方谷 川田甕江 三島中洲 他

資料〔文書・書画・手紙・古地図・写真・他〕展示

期間=平成30年5月3日(木祝)~13日(日) 9:30~16:30 (月曜日休館)

会場=倉敷市旧柚木家住宅 西爽亭 《入場無料》



同時開催 端午の節句展

端午の節句兜武者人形等を展示《入場無料》

5月3日(木祝)~13日(日)

9:30~16:30(月曜日休館)



〔5月3~6日及び13日のみ〕

主催：倉敷市旧柚木家住宅 後援：倉敷市教育委員会・玉島商工会議所・玉島文化協会

お問合せ：倉敷市旧柚木家住宅 西爽亭 倉敷市玉島 3-8-25 TEL 086-522-0151

専用駐車場はありますが、駐車台数に限りがありますので、玉島港護岸等をご利用ください。

西爽亭(さいそうてい 倉敷市旧柚木家住宅) 国登録有形文化財・戊辰史跡

西爽亭は、備中松山藩主の御座所として天明年間(1781~1789)に建築されたといわれ、菅茶山(儒学者)により西爽亭と名付けられた。柚木家は代々備中松山藩主板倉公に諸役として仕えていた。慶応四年(1868)戊辰戦争により、朝敵となった備中松山藩の全責任を一身に負い、部下の助命、藩の安泰、戦火の回避を嘆願し、自らの命を賭した藩主護衛隊長熊田恰節死の処が当時のまま遺されている。